

事業番号	04 06 03	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	発達障がいのある生徒の教育相談・教育支援事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	次世代サポート課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 7 困難を有する子ども・若者への支援			E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H25 ~		

1 事業の概要

目指す姿	私立高校の在籍で発達障がいのある生徒、発達障がいなどを理由に高校を中途退学した者に対して教育相談・教育支援を実施する。また、県内の私立高等学校や高等専修学校、公教育を補完している学びの場で発達障がいのある子ども・若者を支援している教職員等が学ぶことができ、授業を行う上での実践的な方法を取得できる研修会を開催することを目指す。													
現状(予算編成時)	私立高校の在籍で発達障がいのある生徒、発達障がいなどを理由に高校を中途退学した者に対して教育相談・教育支援を実施する窓口を開設したところ。													
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 全県の対応には長野県が行うことが必要											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)													
	私立高校に在籍している発達障がいのある生徒及び高校中途退学した者で発達障がいのある生徒への教育相談・教育支援を前年度実績値以上に対応すること。(公立・私立高校中途退学者数は、H24 677人、H25 840人と増加しているため、成果目標は平成26年度実績値以上とする)													
	② 事業内容 (単位:千円)													
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)							
	発達障がいのある生徒の教育相談・教育支援	委託	・発達障がいのある生徒の教育相談・教育支援 「長野県発達障がい教育相談窓口」を委託し、電話による相談、面談、出張教育相談会などを実施する。 (委託先:NPO法人翔和学園(26年度委託先)) ・教育相談員を0.5人分増員し、相談体制を強化する。	9,735	15,817	11,685								
	発達障がいのある生徒に対応する研修会開催	直接	・発達障がいのある生徒に対応する学びの場、私立高等学校の教職員等を実践的な方法を取得できる研修会を開催する。			343								
	合計			9,735	15,817	12,028								
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標	
		当初予算			9,735	15,817	12,028			目標	成果	達成状況		
		補正予算												
		合計(A)	0	0	9,735	15,817	12,028							
	Aの財源	一般財源				15,817	11,968	相談延べ件数	200	400				
		県債												
		国庫支出金												
		その他	0	0	9,735		60							
	決算額(B)													
概算人件費	職員数(人)			0.20	0.50	0.50								
	概算人件費(C)	0	0	1,652	4,129	4,129								
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	11,387	19,946	16,157								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)								
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善														
要求からの主な変更点	・教育相談・教育支援事業については、事業効果等の観点から事業内容を見直したことに伴う減額 ・研修会開催経費については、生徒への対応に当たり必要な経費であることから追加計上													